

良性腫瘍手術 クリニカルパス

ステップ名称	入院日	手術当日	手術後 1日目	手術後 2日目	手術後 3日目	手術後 4日目
	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目
合併症	自覚症状 客観的観察		苦痛・創部痛のコントロールができる	苦痛・創部痛のコントロールができる	苦痛・創部痛のコントロールができる	創部の発赤・腫脹がない
患者状態	症状		術後の安静が守れる	ALの拡大に努める	ALの拡大に努める	創部コントロールができています
生活動作	活動		早期起床ができる	早期起床ができる		
	排便・排尿		スムーズに排便できる			
	経口		水分摂取ができる			
			食事摂取ができる			
術前		手術前の観察値が守れる				
		手術の心構えができています				
		不安の内容を表現できる				
		予定通り手術を受けることができます				
		手術に対する準備ができます				
		手術に対する不安を軽減できる				
術後			創部感染を起こさない	創部感染を起こさない	創部感染を起こさない	創部感染を起こさない
退院時			退院が可能な状態であることを、本人・家族が理解している	退院が可能な状態であることを、本人・家族が理解している	退院が可能な状態であることを、本人・家族が理解している	退院後の留意点が理解できる
入院時	入院環境に慣れ、手術の受け入れができる					退院に対して不安がない
	本人及び家族が治療計画を理解している					退院後の留意点が理解できる
	本人及び家族が手術・麻酔について理解している					退院に対して不安がない
	手術の必要性・危険性について理解している					退院後の留意点が理解できる
	乳房切除の必要性を理解している					退院に対して不安がない
検査値			異常の早期発見と対応ができる	異常の早期発見と対応ができる	異常の早期発見と対応ができる	
第1病日						問題なく退院できる
観察項目	尿出液 尿色 不安 腫脹	尿出液 尿色 不安 腫脹	尿出液 尿色 不安 腫脹	尿出液 尿色 不安 腫脹	尿出液 尿色 不安 腫脹	尿出液 尿色 不安 腫脹
			ドレーン排液量 ドレーン排液性状	ドレーン排液量 ドレーン排液性状	ドレーン排液量 ドレーン排液性状	ドレーン排液量 ドレーン排液性状
			出血（創部） しびれ	出血（創部） しびれ	出血（創部） しびれ	出血（創部） しびれ
検査結果						
食事	普通食 21時より絶食	絶食	術室後5時間後 以降 診察後 出血なければ 少量水可	固形食、出血なければ術前 夜開始	術前食	術前食
		手術室搬入の3時間前から絶食		固形 30g以上の患者様は、術後栄養 指導の予約を取ること		
安静度	病院内フリー	病室内フリー	ベッド上安静	病室内フリー 患部上肢の運動制限なし	病院内フリー	病院内フリー
排便			翌朝まで排便（排便管理カテーテル挿入中）	排便管理カテーテル抜去 自覚確認（自尿あれば採尿終了）		
清潔	シャワー浴（自覚で入浴してから入院予定。希望があればシャワー浴可）			清拭	清拭	ドレーン抜去後、シャワー・入浴可
検査	術前一般検査の確認		手術室にて胸写（ポータブル撮影）	血液検査	血液検査	血液検査
治療計画		下肢弾性ストッキング・1字帯着用	術後何度が医師に訴えます	医師（8時後、即来棟） 医師後、ナイトON・EOTOFF	医師、創部観察	医師、創部観察
			観察のたび創部圧迫が避けられず 出血の有無観察	バイタルサイン3検	ドレーン抜去を検討 （1日ドレーン量20ml以下が2日連続した ら抜去）	
			術後バイタルサイン3検（術室時 30分後、1時間後、2時間後 、3時間後、5時間後、9時間後）			
薬剤	持参薬の確認（術前内服薬も含む） 観前 リスミー1+4センチナリド 2内服	必要な持参薬は朝のみ服用（6～ 7時後）	<未検> 末梢循環は医師時までキープ ①ソルアセド 500ml（100ml/h） ②0.9%NaCl 500ml（80ml/h） ③ソルアセド 500ml 80ml/h ④0.9%NaCl 500ml（80ml/h） ⑤セファゾリン1g+生薬2ポート100ml ⑥セファゾリン1g+生薬2ポート100ml	必要な持参薬開始		
		<未検観前> セファゾリンナトリウム1g 2回 生薬2回+100ml 手術開始直前は吸入30分前に投与		医師後、出血なければ点滴終了し 抜去		
		<未検> 手術開始1時間前より ①フィジン140 500ml 100ml/h				
説明・指導	入院オリエンテーション	必要物品の確認	術後家族への説明（ICU室の説明書）	退院指導	退院指導	退院指導
	手術物品確認（バスタバンド・1字帯） 弾性ストッキング（履き方）	同意書確認（経路依頼書も必ず手術室へ持 参）				
	IPオリエンテーション紙（バスタバンド測 定し履き方までの流れを説明する）					
	患部測定					
	身長・体重測定					
観察	疼痛 創部 患部上肢の神経症状 異常呼吸状態 入院、手術に関する不安の有無 腫脹	疼痛 創部 患部上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 腫脹	疼痛 創部 患部上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 腫脹	疼痛 創部 患部上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 腫脹	疼痛 創部 患部上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 腫脹	疼痛 創部 患部上肢の神経症状 手術に関する不安の有無 腫脹
			創部発熱 創部 創部出血の有無 腫脹 呼吸器合併症の有無	創部 創部 創部出血の有無 患部のむくみ 患部のしびれ 退院後の生活についての不安 患部の運動 観察	創部 創部 創部出血の有無 患部のむくみ 患部のしびれ 退院後の生活についての不安 患部の運動 観察	創部 創部 創部出血の有無 患部のむくみ 患部のしびれ 退院後の生活についての不安 患部の運動 観察
				創部 創部 創部出血の有無 患部のむくみ 患部のしびれ 退院後の生活についての不安 患部の運動 観察	創部 創部 創部出血の有無 患部のむくみ 患部のしびれ 退院後の生活についての不安 患部の運動 観察	創部 創部 創部出血の有無 患部のむくみ 患部のしびれ 退院後の生活についての不安 患部の運動 観察
観察						
書類	手術承認書 入院診療計画書 輸血承認書 麻酔同意書 日常生活自立度チェックシート					
手術						
リハビリ				リハビリ開始		
カルテ						
記録・転送						
自己管理						
条件付き指示	血圧 160 mmHg以上（17/120/75mmHg） ② 20分間持続 40mmHg以上 30分 call 血圧 80 mmHg以下 Dr call		血圧 150 mmHg以上 ニカルジピン投与 2ml/h 開始 血圧 155 mmHg以上で 1ml/hずつ増（最大6ml/hま で） 血圧 120 mmHg以下で 1ml/hずつ減（可 血圧 85 mmHg以下で Dr call）	疼痛時 アセチルサリチル酸1000mg 1,000mg/100ml 1錠 疼痛時 アデフロニックス50 50mg 1錠 （嘔吐・瀉瀉ある時は使用禁）		
	発熱時・疼痛時 カロナール200mg 2錠		疼痛時 アセチルサリチル酸1000mg 1,000mg/100ml 1錠			
	不眠時 ①ルネスタ 1錠 ②リスミー2mg 1錠		疼痛時 アデフロニックス50 50mg 1錠 （嘔吐・瀉瀉ある時は使用禁）			
	喘気時 メトクロプラミド注10mg （チパ） 0.5% 2ml		発熱時（38℃以上） アセチルサリチル酸1000mg 1,000mg/100ml 1錠			
			発熱時（38℃以上） アデフロニックス50 50mg 1錠			
			不眠時 ルネスタ 1錠			
			不眠時 リスミー2mg 1錠			
			不眠時 アタラックSP 25mg 1A静注			
			不眠時 セレネース 1/2A 静注（合計1Aまで使 用可）			
			不眠時 リスベリン内服薬1mg/mL 1NEK 1包			
			喘気時 メトクロプラミド注10mg（チパ） 0.5% 2ml 1A iv			
			発熱時 セナリド12mg 2錠			
			尿量（200ml/6hr以下） ①ソルブム 1 200ml 100ml/hr ②Dr call			